

株式会社ダイフク  
平成26年3月期  
決算説明資料



平成26年5月14日

**DAIFUKU**

Always an Edge Ahead

- 受注、売上、利益が大きく伸長
- 地域別では、北米、アジアが拡大
- 自動車、エレクトロニクス、商業・小売業向けの受注増大
- 構造改革により収益性向上。営業利益率は5.2%に向上
- 期末配当を3円増配し、年間配当は18円に
- 北米の事業強化のため、ウィンライト社を買収

# 平成26年3月期業績(連結)

DAIFUKU

2

(単位: 億円)

	平成26年3月期	前年同期	対前年同期比
受注高	2,768.3	2,109.9	31.2%増
売上高	2,418.1	2,023.3	19.5%増
営業利益	125.5	80.1	56.8%増
経常利益	131.9	79.9	64.9%増
当期純利益	77.4	44.3	74.4%増
包括利益	177.5	110.4	60.7%増
1株当たり 当期純利益	69.96円	40.12円	

(単位: 億円)

	受注高		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (当期純利益)	
	平成26/3期	前年同期	平成26/3期	前年同期	平成26/3期	前年同期
ダイフク	1,173.5	1,065.6	1,102.5	1,100.9	57.6	56.0
コンテック	148.2	93.2	133.7	89.3	7.2	1.7
DWHC※	751.7	448.5	527.4	381.5	16.8	5.6
その他	694.7	502.5	641.4	453.7	29.7	21.3
連結調整等	-	-	13.0	△2.1	△34.0	△40.3
計(調整後)	2,768.3	2,109.9	2,418.1	2,023.3	77.4	44.3

※ DWHC=DAIFUKU WEBB HOLDING COMPANY GROUP

# 連結貸借対照表

(単位: 億円)

平成26年3月期 前年同期 増減額

	平成26年3月期	前年同期	増減額
流動資産	1,707.8	1,398.3	+309.5
現金及び預金	521.3	337.3	+183.9
売上債権	895.5	819.6	+75.8
棚卸資産	203.8	176.0	+27.7
その他	87.1	65.2	+21.8
固定資産	787.4	670.4	+117.0
有形固定資産	340.7	312.9	+27.7
無形固定資産	148.5	90.3	+58.2
のれん	101.3	57.6	+43.7
その他	47.1	32.6	+14.5
投資その他の資産	298.1	267.1	+31.0
資産合計	2,495.3	2,068.7	+426.5

平成26年3月期 前年同期 増減額

	平成26年3月期	前年同期	増減額
流動負債	837.1	939.9	-102.8
仕入債務	468.8	365.5	+103.2
短期借入金・社債	70.1	342.2	-272.0
その他	298.1	232.2	+65.9
固定負債	661.2	271.9	+389.3
長期借入金・社債	511.2	191.6	+319.6
その他	150.0	80.2	+69.7
負債合計	1,498.4	1,211.9	+286.5
株主資本	906.5	844.8	+61.6
その他の包括利益累計額	61.8	-9.4	+71.3
少数株主持分	28.4	21.4	+7.0
純資産合計	996.9	856.8	+140.0
負債純資産合計	2,495.3	2,068.7	+426.5

- ・ウインライト社の買収により、のれんが増加
- ・CBの発行などにより、長期借入金・社債が増加

# 連結キャッシュ・フロー計算書

DAIFUKU

5

	平成26年3月期	前年同期	増減額 (単位: 億円)
営業活動による キャッシュ・フロー	204.4	156.6	+47.8
投資活動による キャッシュ・フロー	-73.7	-136.4	+62.7
フリー・キャッシュ・フロー	130.7	20.1	+110.5
財務活動による キャッシュ・フロー	10.4	0.8	+9.5
現金及び現金同等物に 係る換算差額	32.0	21.7	+10.0
現金及び現金同等物の 増減額	173.2	42.8	+130.3
現金及び現金同等物の 期首残高	337.2	294.3	+42.8
連結の範囲の変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額	8.0	-	+8.0
現金及び現金同等物の 期末残高	518.5	337.2	+181.2

# 連結業種別受注高、売上高

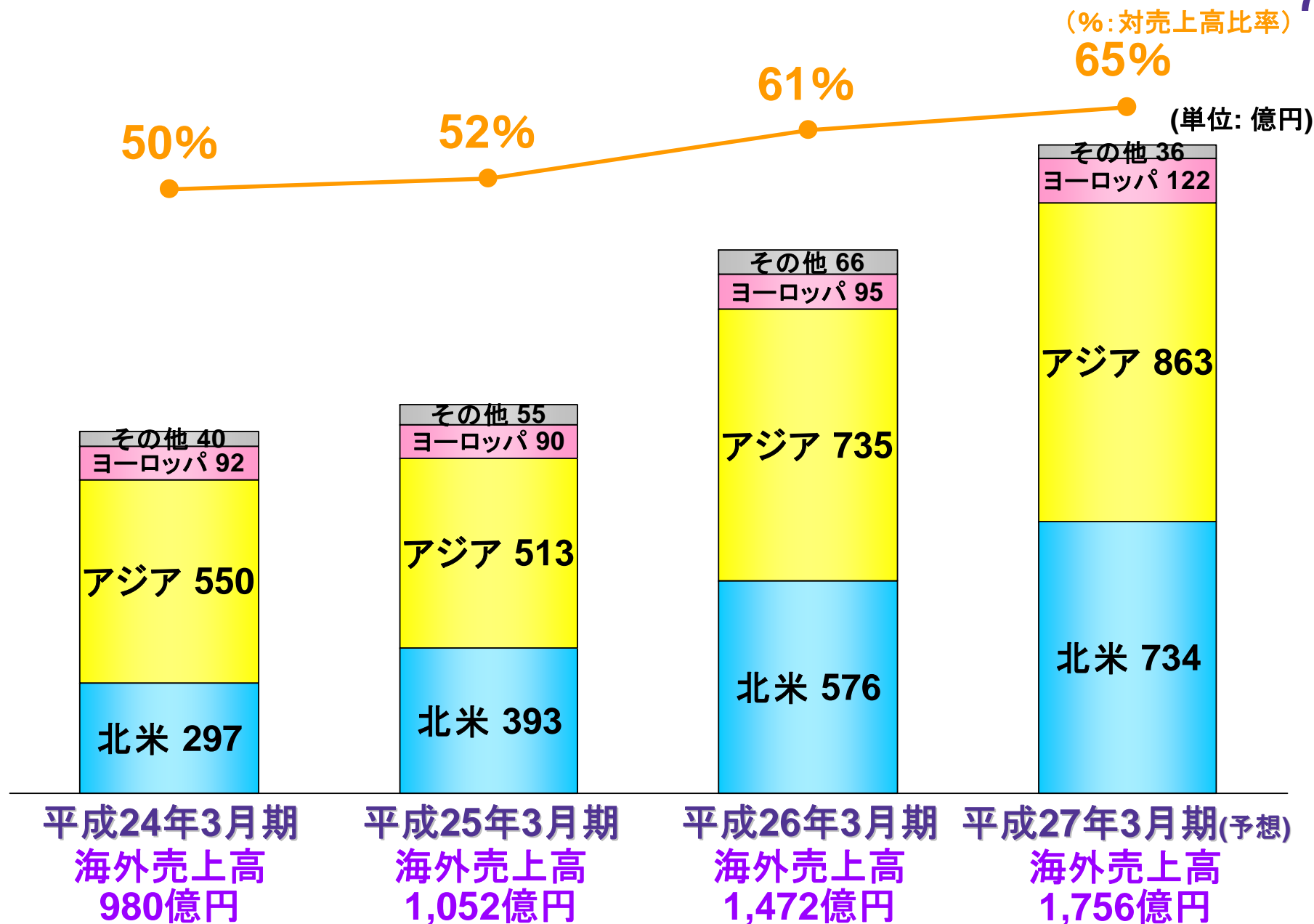
DAIFUKU

6

(単位: 億円)

業種	受注高				売上高			
	平成26年3月期		平成25年3月期		平成26年3月期		平成25年3月期	
	受注高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
自動車および 自動車部品	626.4	22.6%	562.3	26.6%	589.4	24.4%	536.6	26.5%
エレクトロニクス	642.5	23.2%	500.2	23.7%	593.6	24.5%	502.1	24.8%
商業および 小売業	632.8	22.9%	372.4	17.6%	459.4	19.0%	374.3	18.5%
運輸・倉庫	124.5	4.5%	64.2	3.0%	84.6	3.5%	71.8	3.5%
機械	68.9	2.5%	65.4	3.1%	70.1	2.9%	59.4	2.9%
化学・薬品	123.4	4.5%	80.4	3.8%	108.4	4.5%	87.8	4.3%
食品	100.1	3.6%	87.5	4.1%	80.2	3.3%	62.0	3.1%
鉄鋼・非鉄金属	37.5	1.4%	36.4	1.7%	37.3	1.5%	32.4	1.6%
精密機器・ 印刷・事務機	36.0	1.3%	32.9	1.6%	36.2	1.5%	27.2	1.3%
空港	253.9	9.2%	192.3	9.1%	205.7	8.5%	139.7	6.9%
その他	122.3	4.3%	115.9	5.7%	153.2	6.4%	130.0	6.6%
合計	<b>2,768.3</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,109.9</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,418.1</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,023.3</b>	<b>100.0%</b>

# 海外売上高の推移





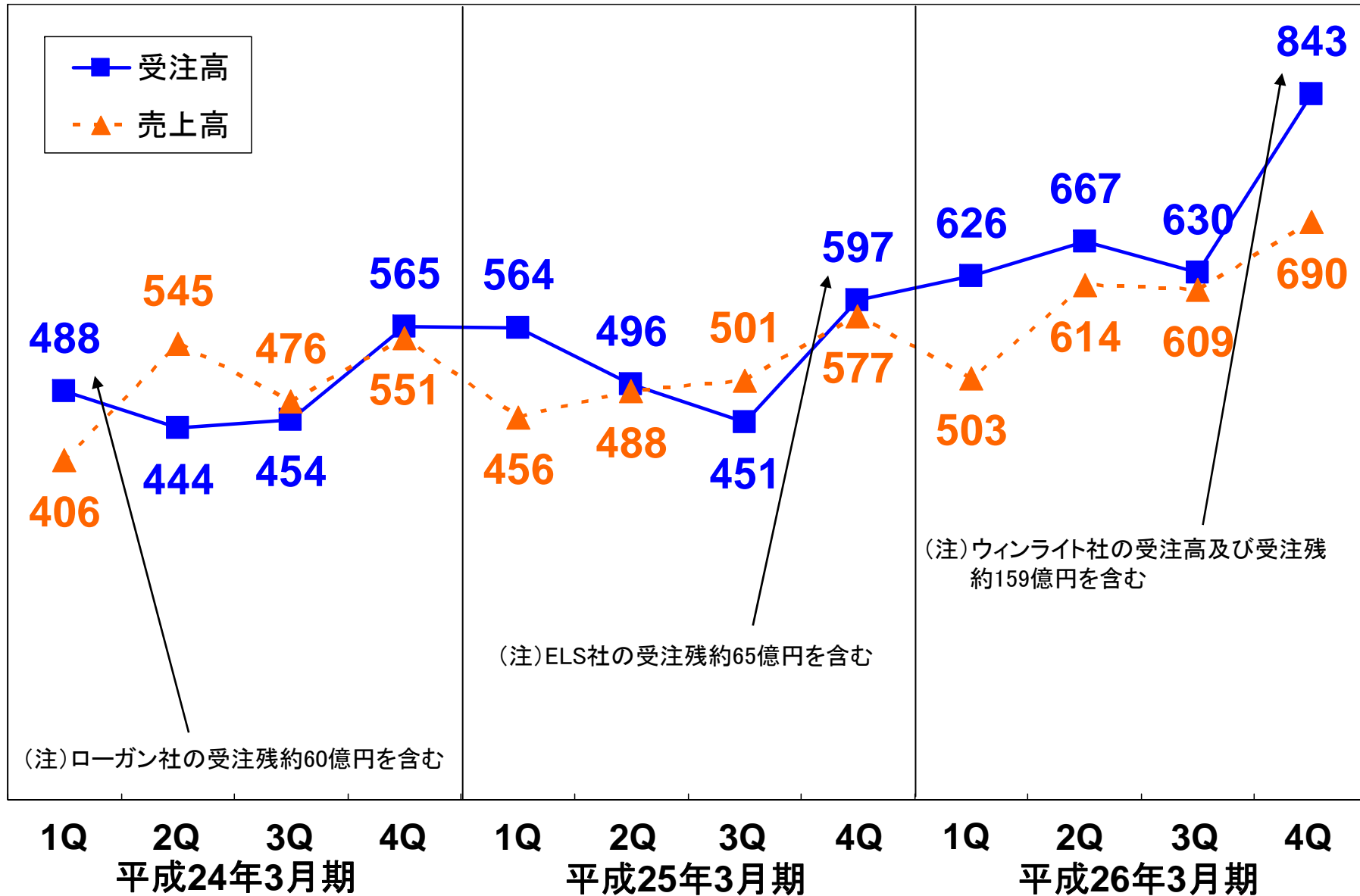
# 海外地域別売上高

(単位: 億円)

地区	国名	平成24年3月期	平成25年3月期		平成26年3月期	
		売上高	売上高	前期比増減	売上高	前期比増減
北米		297.0	393.3	+96.3	575.7	+182.4
アジア		550.6	513.6	-37.0	735.1	+221.5
	中国	138.4	109.0	-29.4	283.6	+174.6
	韓国	166.1	141.4	-24.7	222.8	+81.4
	台湾	146.3	146.8	+0.5	77.1	-69.7
	タイ	49.1	53.1	+4.0	74.6	+21.5
	その他	50.7	63.3	+12.6	77.0	+13.7
ヨーロッパ		92.9	90.4	-2.5	95.4	+5.0
中南米		19.3	38.8	+19.5	48.4	+9.6
その他		21.0	16.7	-4.3	18.0	+1.3
	合計	980.8	1,052.8	+72.0	1,472.6	+419.8

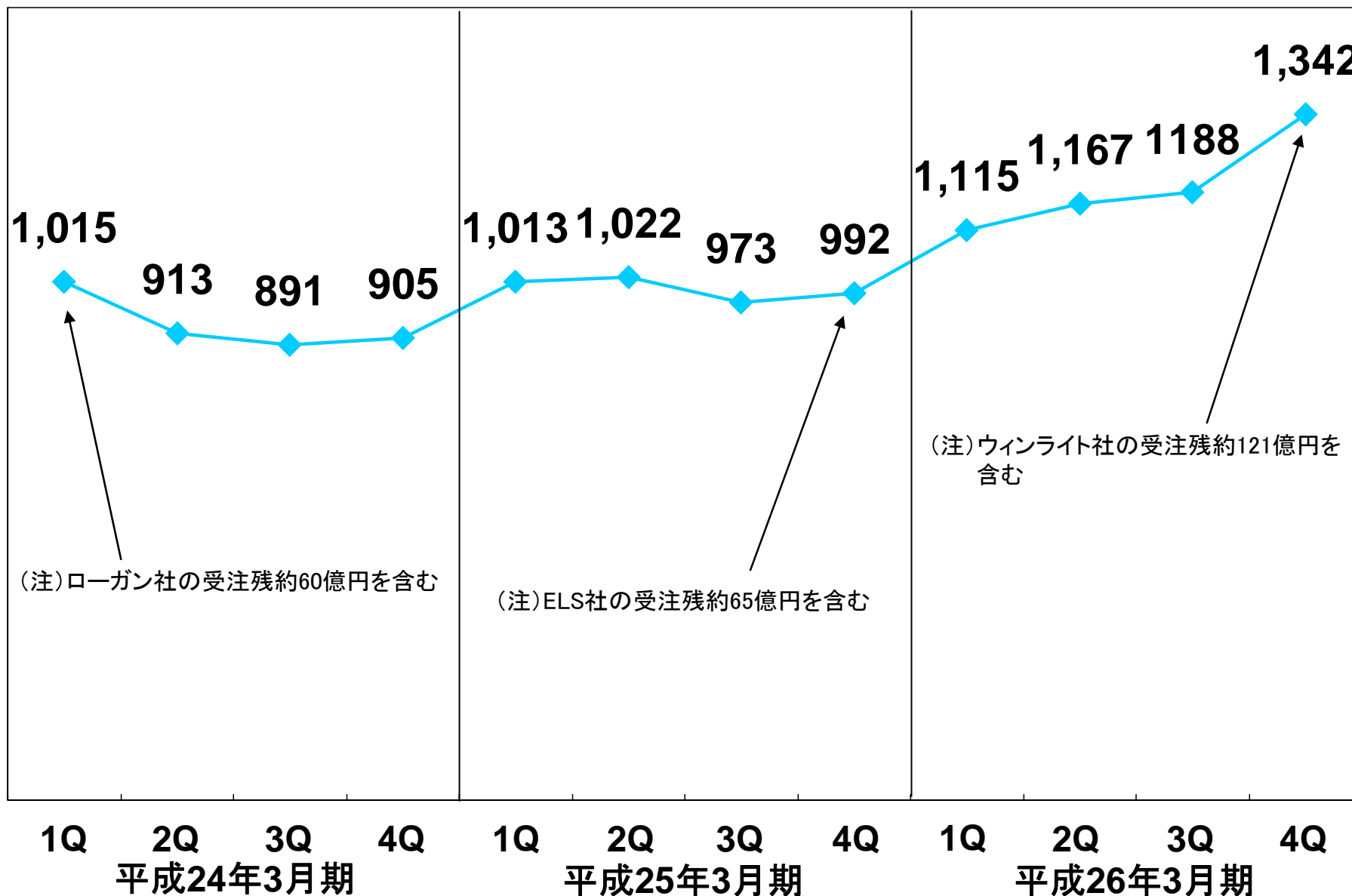
# 受注高、売上高の推移

(単位: 億円)



# 受注残の推移

(単位: 億円)



# 有利子負債、固定費、従業員数の状況(連結)

## 有利子負債の状況

(単位: 億円)

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
短期	179	342	70
長期	331	192	511
有利子負債計	510	534	581
D/Eレシオ	0.68	0.64	0.60

D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本

## 固定費および従業員数の状況

(単位: 億円)

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
固定費	650	667	806
内、人件費	417	452	505
期末従業員数 (内、海外現地法人)	5,617人 (2,660)	6,678人 (3,742)	7,349人 (4,379)

平成25年3月期: ELS社を第4四半期から連結し、827人増加

平成26年3月期: ウィンライト社を第4四半期から連結し、434人増加

---

---

# 平成27年3月期の見通しと 中期経営計画の進捗

---

---

# 平成27年3月期業績予想(連結)

	平成27年3月期 第2四半期	前年同期	対前年同期比	平成27年3月期 通期	前年同期	対前年同期比
受注高	<b>1,500</b>	1,293.9	15.9%増	<b>2,800</b>	2,768.3	1.1%増
売上高	<b>1,300</b>	1,118.5	16.2%増	<b>2,700</b>	2,418.1	11.7%増
営業利益	<b>60</b>	45.9	30.7%増	<b>140</b>	125.5	11.5%増
経常利益	<b>61</b>	50.5	20.8%増	<b>143</b>	131.9	8.4%増
当期 純利益	<b>40</b>	32.5	23.0%増	<b>88</b>	77.4	13.7%増

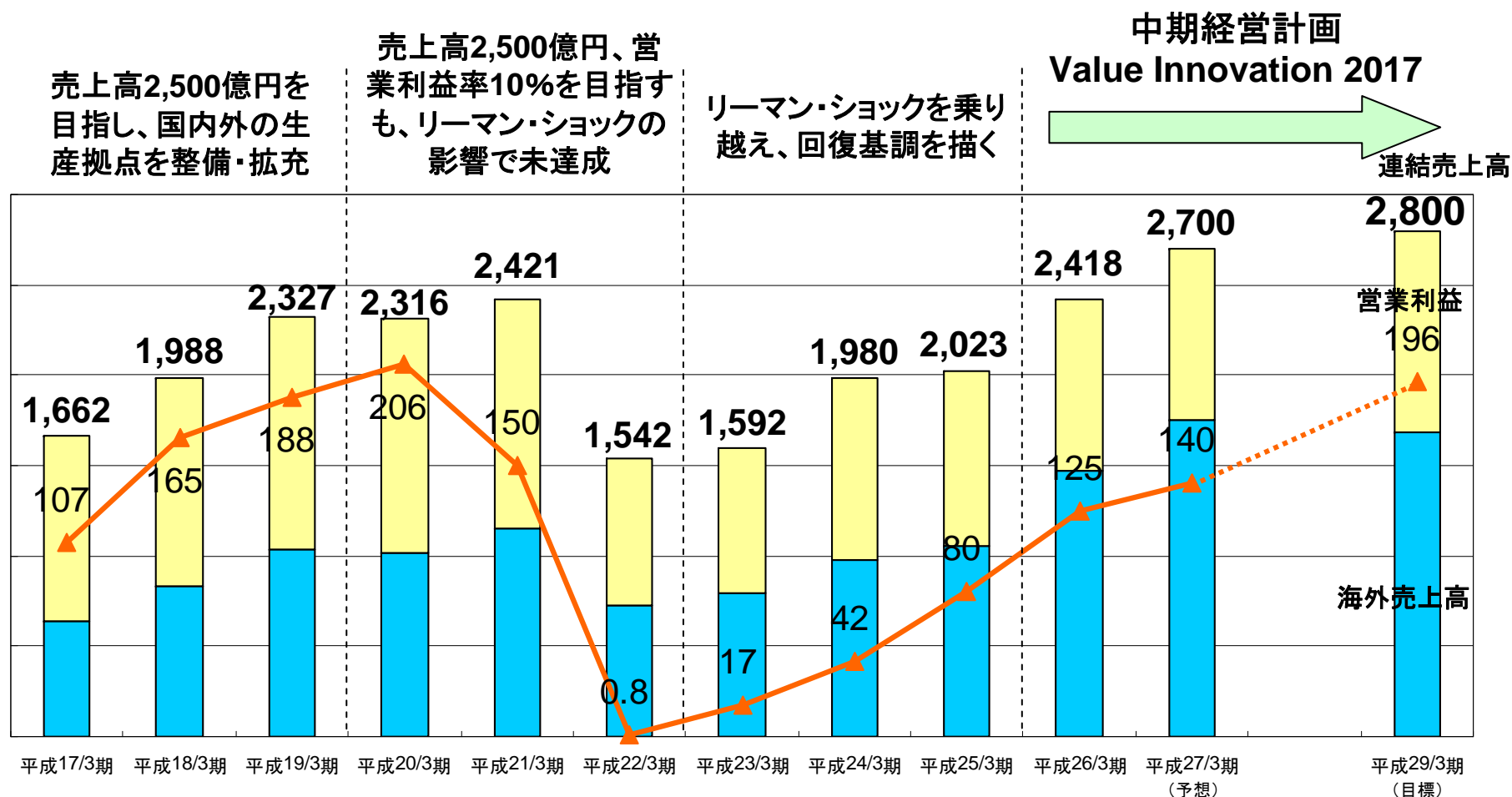
(単位: 億円)

➤ ウィンライト社が、期間を通して連結対象となるため、受注、売上は増加

リーマン・ショック後の低迷から、回復基調を持続

M&Aや新興国の需要増により、海外売上高は大幅に増加

(単位: 億円)



← 4力年中期経営計画 →

	平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期(予想)	...	最終年度目標 平成29年3月期
売上高(億円)	2,023	2,418	2,700		2,800
営業利益率	4.0%	5.2%	5.2%		7.0%
海外売上高比率	52%	61%	65%		60%
サービス 売上高比率	29%	31%	28%		25%超

### 前半

- ・コストダウン策、プロジェクト管理の徹底で、体質強化
- ・ウィンライト社の買収により、北米事業の枠組み拡大

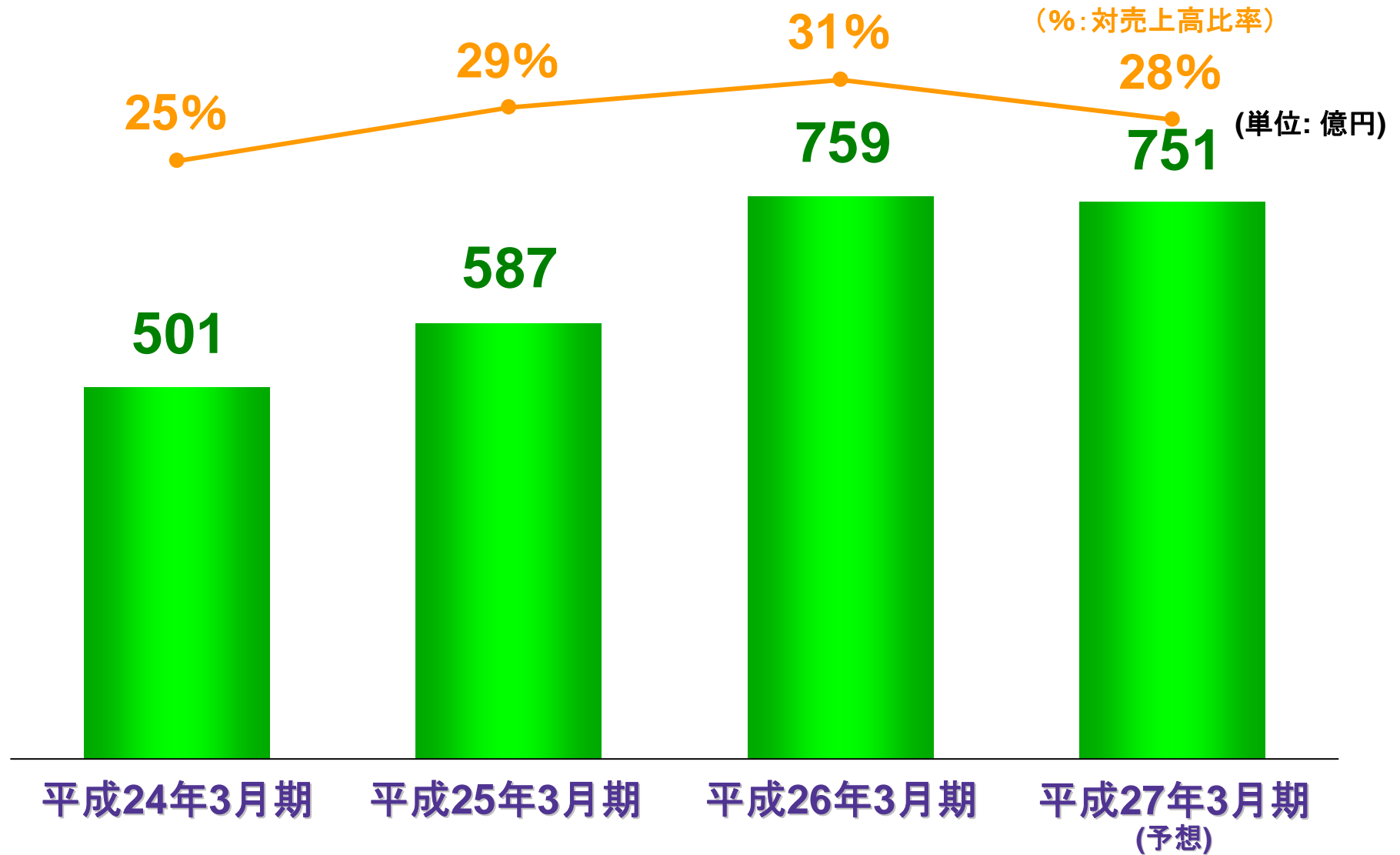
### 後半

- ・新製品、技術の市場投入で、収益性を向上させる
- ・M&Aでグループ入りした企業とのシナジー効果を発揮する

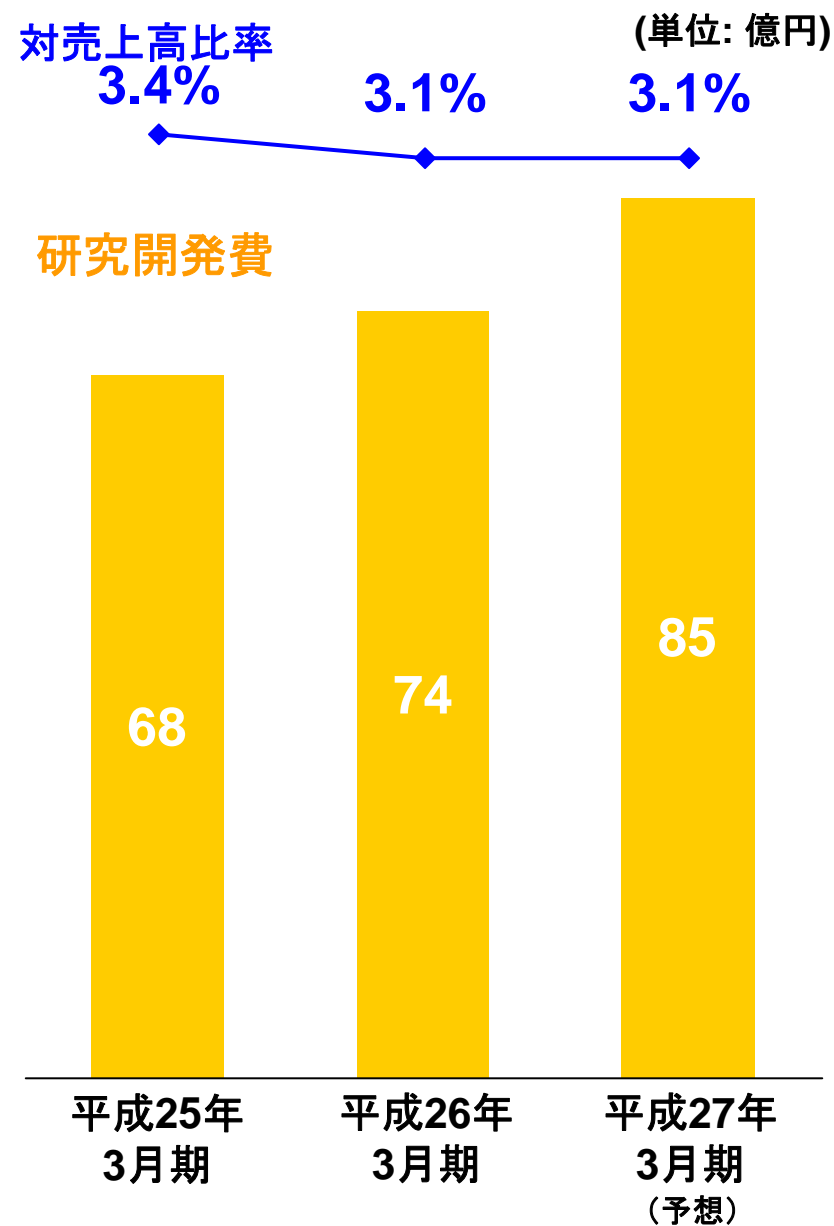
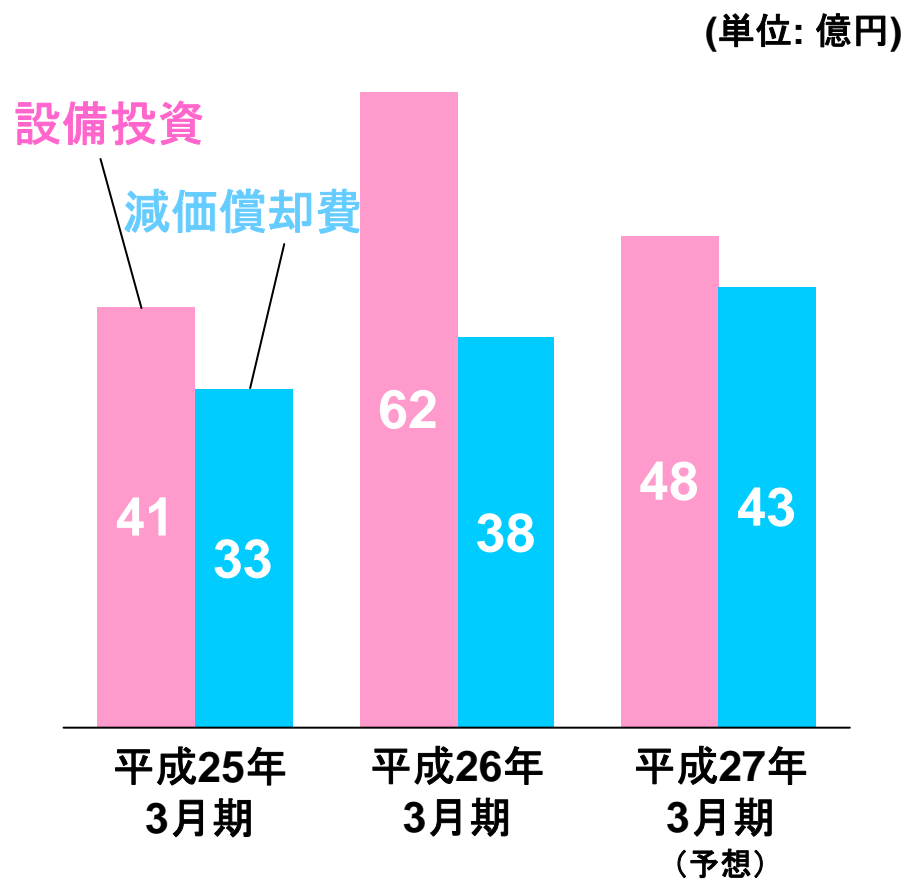


# サービス売上高の推移

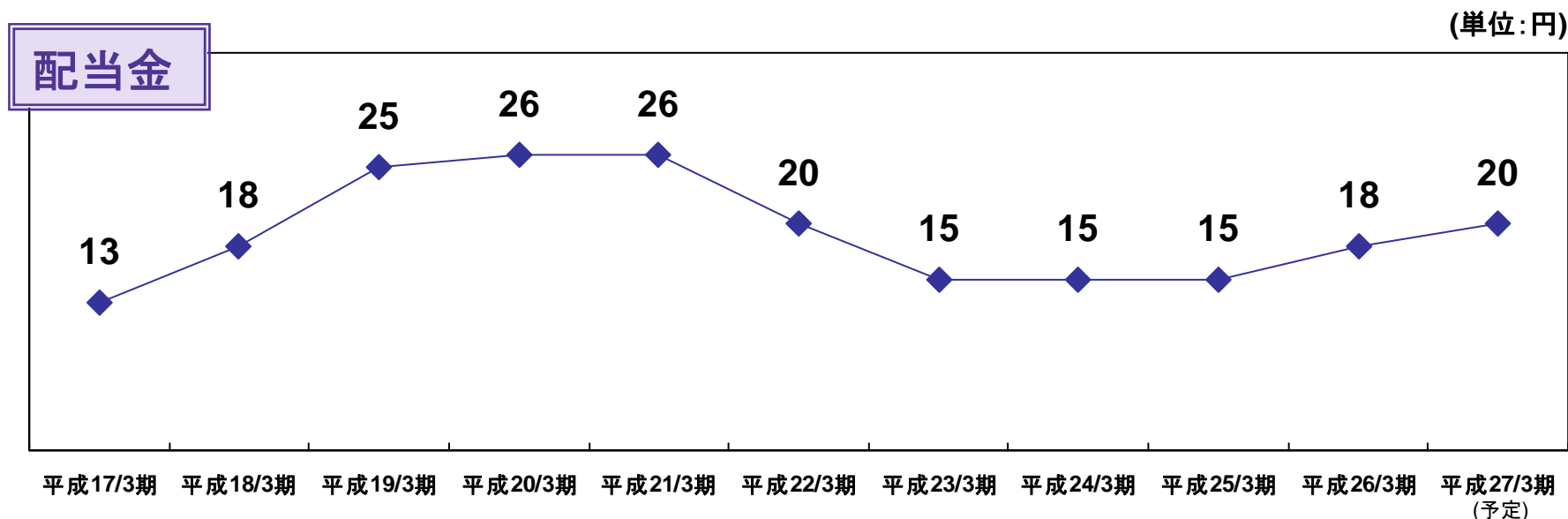
※サービス売上高: 納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高



# 設備投資、減価償却費、研究開発費の状況 (連結)

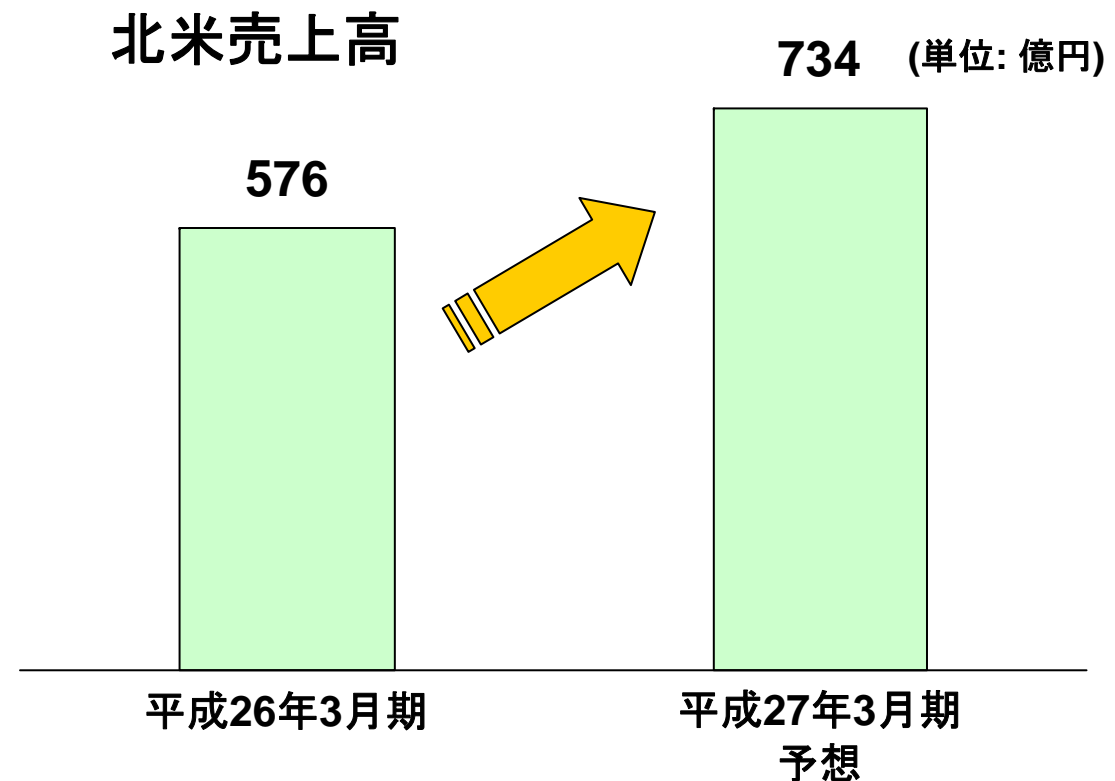


1. 平成26年3月期：中間配当**5円**、期末配当**13円**  
年間で**18円配当**（3円増配し、配当性向：**25.7%**）
2. 平成27年3月期：中間配当**7円**、期末配当**13円**  
年間で**20円配当**（2円増配）の予定
3. 中期経営計画の配当方針  
一株当たり配当金の持続的成長  
中長期的配当性向**30%**を目指す



## ■ 米国ウィンライト社を買収

北米で一般製造業・流通業向けシステムを拡大。製品ラインナップ、販売・生産体制を強化する



## ■ 2017年満期転換社債型新株予約権付社債の発行

2017年3月期を最終年度とする中期経営計画達成に向け、財務体質の強化、自己資本の拡充を図る

- 発行金額150億円・転換価額1,406円
- スイスを中心に、欧州市場で初の募集
- ゼロクーポン(無利子)で発行
- 当初の希薄化を抑制した資金調達

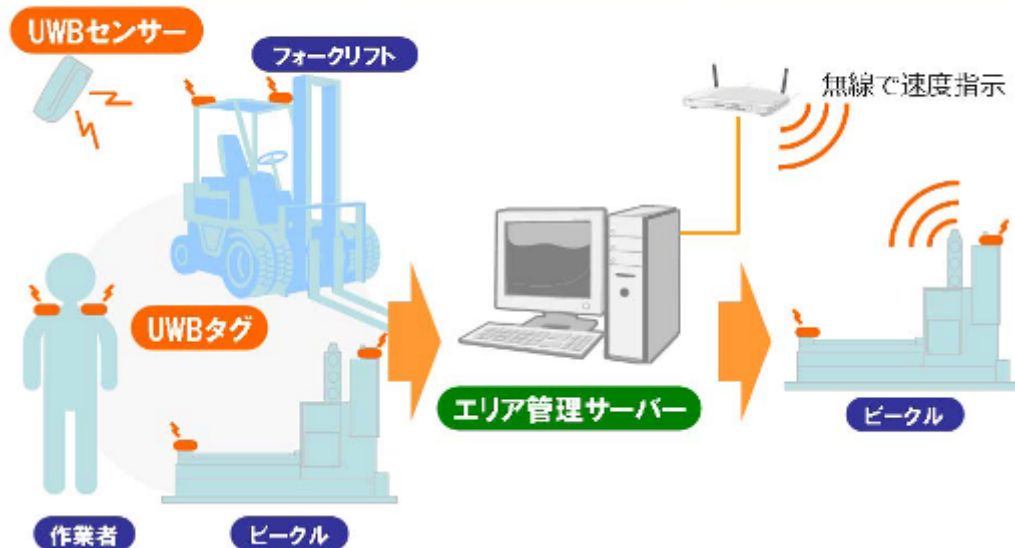
### 資金使途

- ① ウィンライト社買収資金(最大50億円)
- ② 平成26年3月期の国内設備投資資金(25億円)
- ③ 平成26年3月期末までの借入金の返済資金(残額)

## ■ エリア管理システムを開発

生活支援ロボットの国際安全規格「ISO13482」の認証を世界で初めて取得。UWB（超広域無線）により、作業者やフォークリフトの位置をリアルタイムに計測し、ビークルの速度をコントロールし、安全を確保する

リアルタイムに位置を計測 ▶ ビークルの速度制御 ▶ 高速で安全な運行



## ■ -35°Cの「自動凍結庫」システムを開発

世界で初めて、魚の急速冷凍に自動倉庫を活用。コンテナにRFIDタグを採用し、2013年の自動認識システム大賞「特別賞」を受賞





# DAIFUKU

Always an Edge Ahead

## 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。